

第3回 意見交換会 要旨

開催日時	11 月 12 日(月) 19 時 ~ 21 時		
市町村名	池田町	グループ名	2班
要 旨			
信毎の記事についてどうか。(記事と意見交換会は矛盾するのでは無いだろうか)			
意見交換会の資料として出したものを新聞がとり上げただけでルートが決まっているわけではない。又、県がルートを決めて新しい発表をしたわけでもないので、意見交換会の主旨とは矛盾しない。			
総合評価を出したのはいつか。			
全線にわたっての評価はしていない。区切った評価はある。			
出た意見について大幅に修正するなどせず重複しているところは削っていけばどうか。			
<p>塩カル散布量による地下水等への影響についての質問について $20 \sim 40 \text{ g/m}^2$の塩カルを撒いている。沿線の田畑への影響も報告されている。酢酸アルミニウムは使っていない。酢酸カルシウム、酢酸マグネシウムは塩を混ぜて使っている。これらは塩カルより高価だが、影響は少ないと思われる。調査している(大町建設事務所管内で)。 高架橋になると思うが支柱の間隔、深さはどうなるか。また、それによる地下水への影響はどうかとの質問について 構造が高架橋になるとも何も決まっていない。</p>			
整備は全て新しい道を作るのではなく、既存道路の整備を含めた道が地域高規格道路でいいのか。			
そのとおりです。			
池田町だけで考えるのは良くないと思う。他との関連も。			
左岸には貴重な蝶々に必要なもの(草等)があるか。そのことについてはどうか。			
インターチェンジについては、地域高規格道路なので料金所はない。ぐるぐる回るような所は必要ない。イメージとして側道の幅と同程度。レッドデータブックに載っている蝶の食物はある。調査の後必要であれば、移設等も可能。			
右岸道路の拡幅の筋を推したい。4車線にこだわらずに、2車線だけの道(4車線分買収するのではなく)を要望する。			
長野新潟をまたぐことになるが、新潟側の進め方、対応はどうか。			
堀金 - 大町15km、糸魚川8km。計23Kmが調査区間。堀金 - 大町は調査区間の調査はほとんどしていない。環境調査、地質調査は新潟では行われている。			
(現在の資料を元に)皆に資料を参考にしてほしい。自分としては左岸を地域高規格道路にしてほしい。高速バスの利便性も増す。(糸魚川ルートも高速バスが走る)			
大町以北は必要だが、その他はいらぬ。景観も悪くなるし自然も破壊される。財政事情も考慮して。			

第3回 意見交換会 要旨

開催日時	11 月 12 日(月) 19 時 ~ 21 時		
市町村名	池田町	グループ名	2班
要 旨			
<p>(事前の資料を元に)人口の見通しの資料他、安曇病院の西口は42m位の幅になる。(地図を元に)高瀬川大橋にインターを作った時の病院、中学等からの距離。十日市の団地はかかってしまう。 車線だけで21m。果たして必要なのか。主として資料の説明。 安曇病院への影響が心配である。(左岸を整備するなら)地域高規格と通常2車線道路との併用が良い根拠の資料説明(自論の説明の為の資料)</p>			
松川、穂高、の山麓線の可能性は。			
松川では、山沿いの松林の中は通じてほしくないとの声もある。 半々位(賛成、反対)穂高は豊科建管轄なので詳しく分からない。			
アルプス展望道路(明科 - 八坂 - 小谷へ抜ける道)はどうなっているか。			
どこをアルプス展望道路とするかのルートが決まっていない。 現在ルートを考えているところ。必要性が問題になっている。 期成同盟会は今も毎年行われている。地域高規格道路とは全く別物である。			
波田 - 糸魚川ルートは難しい。 安曇野の景観を後世に残すことを考えると幅員20mにもなる道路は必要ない。			
池田としてまとめることはせずに、第2グループの中でも1本にまとめることはしない。			
11/29(木)前半は建への質問の返答など。後半は報告会形式で。意見交の直しは役場が建設事務所へ(20日をめに)			
経済状態を考えるとこれは必要ない。			